

2017年10月19日

コンパクトストッカ

「ACS-EG-C」シリーズを発売

● ユーシン精機 ●

プラスチック射出成形品取出口ロボット専門メーカーの（株）ユーシン精機（社長／小谷眞由美、本社／京都市、資本金／19億8566万円）はこのほど、新開発の省スペースストックシステム「ACS-EG-C」シリーズを開発、10月18日から販売を開始しました。

「ACS-EG-C」シリーズは、全軸サーボの成形品取出口ロボット、型締力30～150tf（トン）クラスの成形機に対応し、お客様工場内スペースを有効活用します。従来は、プラスチック射出成形機で製造されたプラスチック成形品は、成形品取出口ロボットで取り出された後、冷却、検査、梱包などのためコンベア上に開放（排出）されていましたが、コンベア上が満杯になると、その度に作業者が成形品を回収する必要があります。その不便を解消するために、パレットなどに部品を整列させ、ストックすることで少ないスペースに大量の部品を保管できるストックシステムを提案していましたが、スペースの問題で導入できないケースがありました。

新商品の特長

今回の「ACS-EG-C」シリーズは、以上のようなスペースに余裕のない現場のニーズに応えるため、従来機の設置面積を約56%、機体幅を約27%、省スペース化したコンパクト設計のストックシステムとして、コンベアしか設置できなかった場所にストックシステムを導入していただくことが可能になります。コンパクトストッカ「ACS-EG-C」シリーズを導入することで、成形品の回収作業に必要な人工数に時間的余裕を作り出すことで省人化にも貢献します。

1. コンベアスペースに設置可能な機体幅約27%減のスリムボディ
2. 市販パレットをそのまま使用可能
3. 最大6段7山42パレット分のストック能力（リターン仕様オプション装着時）

価格は本体価格（消費税別）で340万円。販売目標は、年間約300台を見込んでいる。

（問合せ先）

広報担当：事業推進企画室 江副（えぞえ）

TEL：075-925-0400

本社：京都市南区久世殿城町555番地